

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		新旧のスタッフで、利用者の生活歴や既往歴、家族間の情報等の理解度に、差がある。	利用者をより深く理解し、それをチーム間で共有することで、心に寄り添った質の高いケアを安定して提供できる。	生活歴シートや連絡ノートを活用して、情報をスタッフ間で共有し、ケア会議でも話し合い、日々のケアに反映させていく。	12ヶ月
2		ケアプランの目標や取り組みが総合的、抽象的な文章であり、実際に行っている細やかなケアが盛り込まれていない。	誰が見てもわかりやすく具体的な内容で、個々に応じ、現状に即したケアプランを作成し、それを提供できるようにする。	モニタリングを的確にし、個別で行っている対応を具体的に盛り込んだケアプランを作成する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。